

授業科目 介護概論

【担当教員名】 松井奈美	対象学年	2 3	対象学科	理学・作業・言語・健康・社会
	開講時期	前期	必修・選択	選択・選択・選択・選択・必修
	単位数	1	時間数	15

<概要>

介護の役割と業務範囲を理解するとともに、保健・医療機関、地域福祉サービス機関などの関連職種との連携の重要性を理解し、要介護者の生活ニーズに対応した個別援助実践のあり方を学ぶ。

<学習目標>

1. 要介護者の個別ニーズに対応した介護の必要性を理解する。
2. 介護の目標と役割及び介護過程の展開を理解する。
3. 介護実践における保健・医療・福祉の連携のあり方を学ぶ。
4. 介護活動の現状を理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	介護の目標と機能、要介護者の日常生活を理解する。		講義
2	要介護者の個別ニーズと介護関係を理解する。		講義
3	介護実践における関連職種との連携の方法と実践課題を理解する。		講義
4	要介護者の生活環境整備と生活リハビリの必要性を理解する。		講義
5	介護技術の基本と職種間連携のあり方を障害別に理解する。		講義
6	介護実践におけるコミュニケーション技法及び情報の共有化の重要性を理解する。		講義
7	在宅介護・福祉施設介護・医療施設介護の現状を理解する。		講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	社会福祉士養成講座14『介護概論』、福祉士養成講座編集委員会(編)、中央法規出版、2001年発行、2,500円			
参考書	随時紹介			
その他の資料	必要に応じてプリント配布			
【評価方法】	【履修上の留意点】			
出席状況・試験・レポートから総合的に評価する (社会福祉学科学生は学習ノートも評価対象)	社会福祉学科の学生は学習ノートの作成を必修とする。			